



- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

展示

ミニ展示

端午の節句

4月27日(土)
▶5月12日(日)

五月人形や日本各地の凧を展示します。

企画展

第49回 企画展

生きている化石のひみつ

ニッポノサウルス (イラスト提供: 工藤晃司)

カプトガニ (所蔵: いわき市石炭・化石館)

7月20日(土) ▶ 9月1日(日)

過去の大絶滅を乗り越え、現在に生きる生き物や化石を紹介。カプトガニやシーラカンスの化石、サーベルタイガー全身骨格、鳥類に進化した恐竜などを展示します。

オウムガイ (個人蔵) シーラカンス (所蔵: いわき市石炭・化石館)

収藏品展

令和6年度 収藏品展

むかしのからし

11月16日(土) ▶ 1月19日(日)

昭和30年代まで身近で使われていた衣食住を中心とした道具や、当時の市内の写真を紹介。柱時計、蓄音機、たいけんコーナー、むかしのどうぶつをさわってみよう!、むかしのあそびたいけんコーナー

令和5年度展示風景

ミニ展示

桃の節句

2月22日(土)
▶3月9日(日)

ひな人形や郷土雑を展示します。

イベント

企画展関連

体験教室

アンテナイトのレプリカも作ろう!

7月27日(土)

企画展関連

講演会

第6の絶滅:化石から学ぶこと

国立科学博物館 木村由利 博士

8月10日(土)

歴史散歩

歴史散歩 波崎地区

11月下旬

寺子屋

古文書講座

古文書の基礎から学びます。(全3回)

1月~2月

伝承教室

まゆクラフト

12月中旬

まゆで2025年の干支「巳」をつくらう!

2024年「辰」



ボランティアによる

けん玉&おりがみ教室

参加無料

けん玉 ▶ 10:00~11:45 けん玉検定 ▶ 11:00まで受付 おりがみ ▶ 13:30~15:00 事前申込は不要です。



伝承あそび

- 4月 14日(日)
- 5月 19日(日)
- 6月 16日(日)
- 7月 14日(日)
- 8月 11日(日)
- 9月 8日(日) ※15日から変更になりました。
- 10月 13日(日)
- 11月 10日(日)
- 12月 8日(日)
- 1月 12日(日)
- 2月 16日(日)
- 3月 16日(日)

常設展示室

展示テーマ 水と人々の暮らし

太古より鹿島灘、利根川の水と関わり、水の恵みを受けながら、鹿島港の建設など水辺の開拓で変遷してきた神栖市。その歴史を実物資料や模型、映像などで紹介しています。



縄文土器 深鉢
(奥野谷貝塚出土)



地引網漁と干鰯の加工の模型

◀1885(明治15)年の神栖市を再現した地形模型



江戸時代の息栖神社と河岸の模型

民俗展示室

昭和30年頃まで使われていた農業や漁業、生活の道具を展示しています。



映像コーナー

神栖市の歴史や民話、文化財、祭りを4台のモニターで紹介します。

●神栖市の歴史 ●神栖市の文化財 ●神栖市の年中行事 ●昔話アニメーション

おどろの手摺り松

昔、神之池のほとりに暮らしていた漁師の五郎兵衛夫婦と娘のおどり。ある年、魚がさっぱりとれなくなってしまう。困りはてた五郎兵衛は神様にお祈りをして...



シンボル展示

国指定重要文化財 山本家住宅模型

山本家は神之池畔にあって網元をしていた漁家です。1976年に国の重要文化財に指定されました。当館の外観は、この山本家の曲家をモチーフにしています。



ご利用案内

- ◆開館時間 午前9時～午後4時30分
- ◆休館日 月曜日・年末年始(12月29日～1月3日)
- ◆入館料 無料

交通アクセス



高速バス

JR東京駅八重洲南口発「鹿島神宮駅」方面行きに乗車(約1時間30分)。「鹿島セントラルホテル」で下車し、徒歩5分。



自動車

東関東自動車道・潮来インターチェンジから銚子方面へ20分。



電車

JR鹿島線「鹿島神宮駅」で下車し、関東鉄道バス「銚子駅」方面行きに乗車。「鹿島セントラルホテル」で下車し、徒歩5分。



神栖市歴史民俗資料館

〒314-0144 茨城県神栖市大野原4-8-5
TEL0299-90-1234 FAX 0299-93-4055



神栖

今までも、
これから

令和6年度 年間予定表

2024.4 ▶ 2025.3



カミスココくん
©神栖市

神栖市歴史民俗資料館



近世の神之池の模型